

『私たちの生活を安定させるもの』

吉田真司



今年度の主題は「信仰によって励まし合う」。それに沿って、会堂礼拝・相模原礼拝・座間伝道所礼拝で「証し」を行っています。会堂礼拝では第五主日に宣教部員が、相模原礼拝では第三主日に司式担当執事が、座間伝道所では隔月訪問日に宣教部員が担ってくださっています。それらの「証し」の働きに感謝いたします。

前任地の会堂入り口に左図の模型(舵輪)を掲げていました。この舵輪のたとえば、クリスチャン生活の基本を示すものです。この舵輪を車輪と重ね合わせて考えることも出来ます。これを見ると、最も重要なのは、イエス・キリストの命を中心におくことであることが分かります。その中心部分は「ハブ」と呼ばれます。ハブは舵輪(車輪)を動かす力の中心です。同じように、キリストは私たちの生活の中心でなければならないし、力の源となるべきです。

そのハブから伸びる「スポーク」があります。それは中央のハブに「リム」を結びつけるものです。バランスの取れたスポークは力を伝え、スムーズに進むことが出来るよう舵輪(車輪)を安定させます。スポークは4本で、「みことば」「祈り」「交わり」そして「証し」です。クリスチャン生活を営むために私たちが必要とするバランスがここにあります。

車輪の「リム」は地上や外面との接触点となります。リムは穴や道路における石や他の障害物を通っていきます。私たちの生活もまさにそうです。私たちは、人生の様々な困難・試練を耐え得るように、イエス・キリストを中心に、そこから霊的な4本のスポーク(みことば・祈り・交わり・証し)のバランスを伴って、それを私たちの生活(リム)に結びつけて、歩み抜いていく力を頂くのです。

教会の定例集会

主日礼拝	日曜日	午前 9:00～10:00 (相模原礼拝)
		午前 10:40～12:00 (会堂礼拝)
教会学校	日曜日	午前 9:30～10:20
(嬰兒、幼児、小学生、中高生、青年、成人、英語、聖書入門の各クラス)		
祈り会	水曜日	午後 7:30～9:00
金曜集会	金曜日	午前 10:30～12:00
家庭集会 (相模原)	第二火曜日	午前 10:00～12:00 (竹村家)
(すずかけ台)	第三木曜日	午後 1:30～3:00 (長谷川家)

日本バプテスト相模中央キリスト教会

〒242-0007 大和市中央林間4-24-6 TEL&FAX 046 (274) 3708

牧師：吉田真司 音楽・子どもユース担当主事：江原美歌子 協力牧師：斎藤剛毅

<http://www.sccc.sakura.ne.jp>